

令和5年度
研究紀要
第2号

探
究



北海道函館高等支援学校

令和 5 年度北海道函館高等支援学校(開校五周年記念)研究紀要の発刊にあたって
「知的障害教育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」
～体験的な学習・生活に結びついた学習の在り方について～

北海道函館高等支援学校長 源 一 広

この度、令和 5 年度北海道函館高等支援学校開校 5 周年記念公開研究会兼地域連携研修会を開催できましたことを大変うれしく思っております。本校が平成三十一年に開校しすぐに新型コロナウイルス感染症が拡大したことで、開校からのコンセプトである地域に出て共に学ぶ「地域貢献活動」や、ハコカフェクローバー(カフェ運営)を通した「四学科協働学習」も思うように教育活動を展開することができない日々が続いておりました。その中でも教育活動を工夫しながら特別な支援の必要な児童生徒の学びの質の向上に日々取り組んでまいりました。

さて、本校では、校内研究を通し新学習指導要領の趣旨をとらえて、今、学校で学んでいる子どもたちが卒業後、社会で自立した生活をしていくために何を学び、どのように資質能力を身に付けていかななくてはならないかを考え、研究に取り組んできました。そのためには、私たちが日々行っているひとコマひとコマの授業をより良いものとして改善していくことが不可欠であると考えています。

そこで、本校の校内研究テーマを「知的障害教育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」～体験的な学習・生活に結びついた学習の在り方について～副題として「わかる」「できる」「いきる」という視点による授業改善の取り組みとして 3 年計画で進めてきました。

本校は、平成 31 年 4 月 1 日にここ道南函館市で唯一の職業学科と普通科を設置する知的障害教育校高等部単置校として開校しました。「自己と社会をつなぎ、共生社会を創造する教育の追求」を理念に「共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成」を教育目標に掲げ、「探究」「協働」「健全」を校訓として知徳体の調和のとれた総合的な人格形成を目指しています。

その基盤としての社会貢献活動、ボランティア活動の積極的参加、又、地域とつながる場として「カフェ」の運営を通した学び等の特徴的な教育活動は徐々に教育効果を現し地域からのニーズも加えて高くなってきています。

今回の 3 ヶ年の研究では、それらの理念を具現化するための授業改善の工夫、学びのデザインガイドブックの作成活用などを実践評価してきています。今、社会では、多様な価値観の中で他者と協力して様々な課題と向き合いながら主体的に問題を解決していく力の育成が求められています。これからそのような社会に出る生徒たちが卒業後に学校で学んだことを活かして、地域で自己実現していくことができるようになるためにこの研究が一つのきっかけとなることと期待し、私たち学校も生徒たちと共に学び続けていく必要があると考えます。このような中、弘前大学大学院教育学研究科 菊 地 一 文 教授をお迎えし、本校の「知的障害教育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」についてご助言をいただき、学校現場における様々な課題や児童生徒の指導・支援の在り方、多様な背景を持つ子どもたちの学びを支える授業改善に大きな示唆をいただけたことは大変有意義でした。

そして、この度、3 ヶ年の研究を評価し研究集録としてまとめることができましたことに御協力いただきました全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、詳細は、本研究紀要に示されておりますので、御高覧頂ければ幸いです。今後とも御指導と御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。更なる特別支援教育の発展・充実を祈念して御挨拶とさせていただきます。

収録内容一覧

研究紀要の発刊にあたって 校長 源 一 広

R3 年度

令和 3 年度北海道函館高等支援学校校内研究計画

R3 年度 校内研究のまとめ

研究授業学習指導案 外国語

研究授業学習指導案 音楽

研究授業学習指導案 理科

研究授業研究協議記録

R4 年度

令和 4 年度北海道函館高等支援学校校内研究計画

R4 年度 校内研究のまとめ

研究授業学習指導案 作業学習

研究授業学習指導案 総合的な探究の時間

研究授業学習指導案 数学

研究授業研究協議記録

R5 年度

令和 5 年度北海道函館高等支援学校校内研究計画

R5 年度 校内研究のまとめ

公開授業学習指導案 総合的な探究の時間

公開研究会研究協議記録 総合的な探究の時間

公開研究会研究協議記録 作業学習

公開授業学習指導案 保健体育

公開研究会研究協議記録 保健体育

学習デザインガイドブック

R5 年度版 学習の手引き

あとがき 校長 源 一 広

過年度研究の概要